

## テーマ：色を塗る


ねらい

① 色をつけて強調し、注目を集めることができる。


大事な部分や注目を集めたい部分に色をつけることで、目を引くことができます。

例1：生徒は複数のVOCAを使って仲間と色を塗ります。

使用する機器：クイックトーカー / トーキングブリックス




支援者はVOCAに、  
例えば、  
「青色に塗る」  
「赤色に塗る」  
という色をつける  
指示を録音します。




生徒はVOCAで、  
仲間に色を塗る  
指示を出します。

例2：生徒は文章に色をつけて強調します。




支援者は色をつける範囲  
の周りに枠を固定します。  
枠を作るには、色紙に  
穴を開け、耐久性のために  
ラミネートします。




生徒は設定された  
範囲内の文章に  
色をつけて強調します。

## 例3：生徒は改造した道具を使って色を塗ります。




支援者はクレヨンをパイプの中に入れ、粘着テープで固定して持ち手を長くします。




生徒は使いやすいクレヨンで色を塗ります。

## 例4：傾斜板に固定した紙に色を塗ります。




支援者は傾斜板に紙を貼ります。



生徒は使いやすい道具を使って、紙に色を塗ります。

## ポイント

- 
- ▶ 生徒が色を塗りやすいように、道具を改造することで、使える道具が増えます。
  - ▶ 注目を集められるように強調する文章や色を工夫しましょう。